日本青年国際交流機構(IYE0)

2022年夏

北信越ブロックかわら版

~コロナの下での活動~



各県活動紹介

☆新潟県 ブロックイベント

「つながる ~ Connect to the Future ME 未来のじぶん~」☆



2021年10月に「令和3年度北信越ブロックイベント」をオンラインで開催しました。イベントテーマを「つながる ~ Connect to the Future ME 未来のじぶん~」とし、誰かと直に会うことがまだ難しい中でも、オンラインを通じて様々な人と出会い交流することで、未来のじぶんにつながるきっかけを掴めるような内容を企画しました。IYEOメンバーが「国際交流」を通して繋がっていること、また新潟開催なこと、この

2 つを軸とした基調講演や分科会を設定したことで、会員・一般問わず、幅広い年代の方からご参加いただくことができました。参加者の事後アンケートでは、それぞれの心に残ったポイントを書いてくださったことが嬉しく、頑張って準備してきて本当に良かったと心から感じました。というのも、実は今回のブロックイベントは、準備~開催まで全てオンラインで行うという新潟県 IYEO 史上初の試みだったのです。便利な反面、不慣れで不安も多く、ゲストスピーカーの方から逆に励まされるという珍事も発生しました。無事終了したあとの運営メンバーは感無量、参加者からの言葉はいつも以上に温かく感じました。一緒に準備を頑張ったメンバー、参加してくださった皆さんに改めて感謝いたします。ありがとうございました。

《プログラム》

【基調講演】

演題:「君もその一歩で世界を変えろ」講師:プロダンサー・中澤利彦 さん 【ワークショップ】「Speak Yourself:あなたは何とコネクトしたいですか?」 【分科会】

- ① 「新潟の NGO がスリランカとコネクト」NGO 新潟アピの会 倉田洋子 さん
- ② 「カナダ人が新潟の伝統工芸とコネクト」玉川堂 マシュー・ヘッドランド さん
- ③ 「イタリア×日本家族が自然派暮らしとコネクト」知野幸一・エレナ 夫妻※ おいしい新潟とコネクトセット付参加券あり

☆新潟県 おうちで世界を知ってみるツアー☆

「私たちに出来ることをやってみよう。」 この言葉からおうちツアーは誕生しました。2021年に2回、今年は5月に開催した 「新潟県 IYEO Presents おうちで世界を 知ってみるツアー」は、現地の人や出身の 人、ゆかりのある人にその国を案内しても



らい、自宅で海外旅行気分を楽しむオンラインイベントです。これまで訪れた国は、ミャンマー・シンガポール・インドネシア・ベナン・キルギスの5か国です。パスポートやビザも不要、異なる大陸であっても瞬時に移動できるオンラインの利点を活かし、各国ごとに多様なツアーを開催してきました。その国の基本情報や メジャーな観光スポットはもちろん、ガイドさんおすすめのグルメや美しい自然あふれる秘境まで、オンラインだからこそ出来た盛りだくさんなスケジュールです。運営側も、ガイドさんと一緒に準備をするうちにその国のファンになり、毎回今すぐ飛んでいきたい!という気持ちになります。「いつか」に備え、皆さんもまずはオンラインで私たちと一緒に旅行してみませんか?次回はどの国を訪れるのか、ぜひお楽しみに。

☆富山県 食品サンプルでおせち料理飾り作り☆

INDEX 既参加青年デヴィッドさんと



おせち料理はそれぞれの地域の食文化を表すものですね。そして食品サンプルは外国の人たちにもたいへん人気があります。最初から作るのは設備や予算等で難しいですが、講師の方がほんとんどのパーツ(食材)を事前に作って下さっていて、そのたくさんの種類の中から選んで作りました。海老や煮物など本物のように作られていて、仕上げに黒豆に金箔を付けたり、"絞り"(調理器具)で栗きんとんを作っ

たりました。

富山の特有の食材としては、昆布や渦巻かまぼこもありました。参加者はみんな初めてで、作ることに夢中で余裕があまりありませんでしたが、次回はもう少し説明を加えながら作ることができたらと思います。このイベントが日本のそして富山の食文化を知る良い機会となればと思います。

大雪で I 度延期となりましたが、なんとか年内、2022 年 お正月が来る前に開催できました。そのおかげで、数年前に 国際青年育成交流事業 (INDEX) で 2016 年 10 月富山に地方 プログラムで訪れたデヴィッドさん (ドミニカ共和国) が再 度来富され、一緒に体験を楽しみました。

(2021年12月28日(火)開催)



☆富山県 国際理解講座 ☆



例年、受入れに合わせて、受入れ国や、日本在住の外国人既参加青年、IYEO ならではのネットワークにより講師をお願いしてきました。

ここ数年は、受入れがなく、コロナ下でもあったので、地元で通訳や翻訳で活躍のラトビア出身オレグス・ビシュチコフスさん(2020

年8月26日(水) 開催)やポーランド出身西岡カタジナさん(2022年3月26日(土) 開催)、米国や南アフリカ共和国で長く仕事で滞在された会員の川除新一さん(2021年2月28日(日) 開催)にハイブリッドでお話をお聞きしました。

ラトビアやポーランドは、民族伝統文化を今でも大切に継承されていることをお話の中で実感しました。またオレグさんは富山在住時には富山県国際交流員として、カタジナさんは東京オリンピック開催時地元キャンプに来られたポーランド代表団選手の通訳をされたり国際交流の関わるお仕事をされており、また、川除さんは現在国際交流協会で外国人支援事業を実施しておられます。

この講座を通じて、地域にも素晴らし人材がいらっしゃることを実感しています。

ラトビア理解講座には国際青年育成交流のラトビア団の 方々も参加いただきました。様々な事業を通じ、多くの方が この内閣府の事業のネットワークに加わっていただけたら と思います。



ご自身で翻訳された漫画本を片手に

☆石川県 野菜果物無料配布会「もったいない」☆

2021年は、コロナ禍の対策として県内の留学生向けに「野菜果物無料配布会」を5・6・9・10月の4回実施。

2022 年 4 月より、2030 年までの実現を目指して、 国連が掲げる「持続可能な 17 の開発目標」のうち、7 番目の「エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」 に取り組んでいる金沢大学の学生さんを応援してい

ます。

傷や割れなどの理由から、市場に卸されず、捨てられることも 多い規格外の野菜。そうした野菜を活用し、



朝の活力になる素敵な料理へと変え、「美味しいから社会問題を伝える」というテーマで取り組んでいます。



今後は在住外国人の方を対象とした企画も考えて いく予定です。

開催日

2021年5月8日、6月19日、9月18日、10月23日 2022年7月23日



☆長野県 SAKURA PROJECT TEAM 支援活動☆

2015年にネパールで発生した大地震の折、信州 大学工学部大学院に在学していた同国リサンク 村出身のサントス・ヨンジャ氏(長野県 IYEO会員)は、被災地支援の一環として、倒壊した小学 校の体育館を、防災を含め多目的に使用できる施 設として再建し、併せて地域の子供たちの教育拡 充の活動を始めました。



長野 IYEO では、その活動に賛同し、プロジェクト開始当初から地域での募金活動や広報等の支援を継続してきましたが、この春、幾多のトラブルを乗り越え、念願の体育館が竣工に至りました。



《ご参考》 令和4年7月22日(金)付け 信濃毎日新聞に掲載されています。

この活動については、長野市の国際交流イベント「ワールドフェスタ in 長野」(7月30日開催)にて活動報告の予定ですので、お時間の許す方は是非足をお運び頂ければ幸いです。



☆長野県 English Café☆

長野 IYEO では月に一度、多岐にわたる分野のゲストをお招きし、英語をツールとして海外の社会状況や各国・地域について学び、お茶を飲みながら楽しく交流を深める「イングリッシュカフェ」を開催しています。

コロナ禍の昨今、Zoomを用いたオンライン形式の開催割合が高くなっていますが、2014年に始まったこの活動は、前回の5月で第90回の開催となりました。



近隣の方々のみならず海外在住のゲスト、参加者もおられますので、北信越のみなさまも、 是非お気軽にご参加ください。

https://www.facebook.com/groups/194939387195854



富山駅にて。金沢行き北陸新幹線、もうすぐ福井へ

ご当地トピック

福井県 ~福井県 IYEO より

福井県 IYEO では、コロナ禍ということもあり、対面での活動 や集合での研修などのイベントは中々難しい状況です。それでも Web やオンラインを使って何か企画できないか検討を重ねている ところです。

ところで、福井県の大きな課題の I つといえば、やっぱり北陸 新幹線でしょう。



2024 年春の北陸新幹線 福井・敦賀開業に向けて、線路や駅の

建築が急ピッチで進んでいます。それに合わせて町並みも整備されてきており、少しずつ町 に賑わいが生まれ、また戻ってきているようにみえます。

北陸新幹線は福井・敦賀まで開業が決まっており、今後は更に西に延伸し、いずれは京都・ 大阪までつなげていくことが検討されている段階です。

そうしていくことで、観光誘致や企業誘致をますます盛んにさせることや、中部縦貫道と 連携しての物流の促進、また防災インフラ整備の観点からも、北陸新幹線は重要な位置づけ として整備が進んでいます。

こうした流れを受けて、最近、福井のキャッチコピーが新たにできました。「地味にすごい、福井」です。ロゴマークもできました。福井の名産・名所をたくさん集めて作成されたロゴマークです。色々とありますが、どれがどれか、おわかりになりますか?

ちなみに「地味にすごい」は、地域で地道に、また草の根的に、広く国際交流につながるような活動を重ねている私たち福井県 IYEO の基本姿勢の I つにも通じるなと思いました。コロナ感染が落ち着き、また前のように、もしくは前以上に、国際交流に関わる活動がまたできるようになることを願いつつ、北陸新幹線がそのような機運も運んでやってきてくれると良いなと思っています。

全国で!

IYEO 未来創造会議 田窪美帆

IYEO 未来創造会議は、2021 年 3 月から始まった IYEO の新しい取り組みの 1 つです。「自分たちの未来は、自分たちで考えて創る」というポリシーに共感した若手有志会員が集まり、IYEO の未来を自分たちで創るべく、楽しく&熱く対話を重ねながら活動している組織です。昨今の状況を踏まえ、全世界

IYEOがどんな組織・活動の場であってほしいか?

36名の若手の意見から、IYEO全体で取り組みたい 5つの未来創造テーマが生まれました。

①「えがおの輪\③」

IYEO全体で、<u>地域の外国につながりのある人たちと共に</u> みんな違って当たり前という<u>新しい価値</u>を作りたい!

②「個性がキラリ��」

IYEO全体で、地域の日本人の異文化理解・国際理解促進の場を作りたい!
③「地域発信」

IYEO全体で、各地域の魅力や良さを発掘・発信する場を作りたい!
④「納得のColorful ドリンクバー
⑥」

IYEO全体で、世代を超えた教育・成長の場を作りたい!
⑤「活動基盤」

IYEO全体で、今後のプロジェクトを生み、支える基盤を作りたい!

チ-4 えがお の輪

地域発信

納得の Colorful ドリンクバー

どこに住んでいても参加できるよう、Teams というオンライン会議アプリを活用しています。 IYEO の根幹にある「ボランティア」を改めて考えてみたり、メンバーの興味関心に沿って プロジェクトチームを作り、チームで | つの未来創造計画を作成しました。 IYEO 歴の浅さ を逆手にとり、既存の形にとらわれず、自由な発想や本音を大切にして、一生懸命未来を創っている途中です。今後、ご関心・お力添えいただけますよう、よろしくお願いします。

https://sites.google.com/view/iyeofuturecreationforum/home?authuser=0

地元で活躍!会員紹介

私にとっての東南アジア青年の船(SSEAYP) 松山 優子

みなさんは船旅をしてみたい、そんなことを思ったことはないだろうか?私はタイタニックの映画に 影響を受けた一人だ。富山県出身の私は、大学まで 海外に行ったこともなければパスポートも持ってい なかった。でも漠然と外の世界を自分自身の目で見 てみたい、そんな気持ちで県外の大学に進学した。





大学生の私はとにかく忙しかった。 アルバイトでお金を貯めては、 スタディーツアーなどに 参加していた。 様々な人々との出会いの中で東南アジア青年の船 (以下、「東ア船」と表記) を知った。何しろ魅力的な事業だと思ったがそう簡単には合格できないと思った。大学の交 換留学でアメリカへ行き、英語を磨き、交流事業に参加し、コミュニケーション能力を鍛え た。そして、大学4年の秋、東ア船に合格し、参加した。約2か月半の旅はあっという間だ ったが、とても濃い日々だった。そこで出会った仲間は一生ものだ。大学院に進学し、国際 開発を勉強する中で、以前から興味があった JICA 海外協力隊への応募を決意した。職種は 青少年活動。多感な青少年の時期に得たものは一生ものだと私自身高校・大学時代に感じて いた。そんな時期を路上で過ごしているストリートチルドレンと言われている青少年たち の何か助けになりたい、そう思っていた。派遣国は東南アジアではなく、メキシコ。メキシ コが大好きになった私はその後メキシコ滞在歴が約9年となった。2020年2月久しぶりに 地元富山に戻ってきた私は、現在 JICA 北陸富山デスクにて、国際協力推進員として仕事を し、県内の学校等で出前講座を行っている。協力隊だけでなく、キャリアの話をする際は東 ア船への参加を必ず口にする。それだけ私の人生の中で影響を与えたからだ。地元の青少年 の皆さんに今度は私がきっかけを与えたい、そんな気持ちで皆さんの前に立っている。今の 仕事も私にとって素敵な出会いとなっている。

幹事報告

都道府県幹事 樋口敦子

IYEOでは、今年度から長末新会長の元ダイナミックに組織改変を進め、たくさんの会員が地域で活動できるよう都道府県活動軸の他に事業軸・社会貢献軸の三つのフィルードをつくり、さらに新会員にむけての新しい取り組みが始まりました。

私が担当している I Y E O ラーニングプログラムは、一昨年 12 月から役員研修プログラムから始まり、今年は 9 月から引き続き IYEO 会員を講師にみなさんの IYEO 活動や日々の仕事や地域の活動に生かせるような学びの場をオンラインで行なう予定です。

また、2019 年度から内閣府青年国際交流事業に参加した青年を対象に、IYEO 会員になった希望者に対して、「IYEO キャリアデザインセミナー2022」

https://sites.google.com/iyeo.or.jp/iyeo-carrier-design-seminar という全 6 回の研修プログラムを社会貢献担当幹事、伊勢みゆきさんの監修により戦略チームがスタートしました。最終回では、全国推進会議にて一年間の成果を発表していただく予定です。(この研修プログラムは、事業参加から 3 年間有効です)

役員をしているみなさんには、会議等がオンラインになって以前よりたくさんの情報が 流れるようになってきていると思いますが、できる範囲で、そして楽しく活動をしていきま しょう。

幻のブロック大会

石川県 IYEO のみなさんが一生懸命準備をし、開催の日を待つだけだった2019年度のブロック大会。新型コロナウイルス感染症が拡大したため中止せざるを得ませんでした。ここに紹介いたします。いつか何らかの形で実施できることを願っています。

ブロック大会(ブロックイベント)石川大会 2020年3月開催中止 第1部 金沢市中央卸売市場集合、鮮魚市場競り見学、青果市場見学 石川県 IYEO 活動紹介

- 第2部 ① 講演「世界で戦う石川の食と農」講師:石川県 IYEO 会長 薄井 壮登志
 - ② 野々市市民活動の紹介 石川県 IYEO 副会長 能瀬 仁美
 - ③ 『世界ツアーin 野々市』

会場内の各部屋を各国に見たて、7~8 人のグループで 1 ヶ国 20 分ずつ、8 ヶ国を旅するツアー。石川県在住外国人スタッフの、料理、音楽、手芸、遊び等を通して各国の伝統、文化を体験。外国のお菓子や飲み物も楽しみながら、海外にいる気分で各国への理解を深める。

イベントのお知らせ

ブロックイベント富山大会 10月2日(日)ハイブリッド

全国大会(GYLS) 12月3日(土)オンライン



・・・日本青年国際交流機構(IYEO)とは・・・

内閣府(総理府・総務庁)主催青年国際交流事業の既参加者で構成する団体です。各県内 に組織があり国際交流・協力・多文化共生等の事業を開催し、みなさんと世界をつなぐお手 伝いをしています!

編集後記

新型コロナウイルス感染症拡大で、世の中が大きく変わりました。出来なくなったことがたくさんありますが、出来るようになったこともあります。前向きに、工夫をしながら活動している様子を共有し、またヒントを得て新しい事業を創造できたらと思います。(日)

2022年7月

新潟県青年国際交流機構 会長 田窪美帆 https://www.facebook.com/niigataiyeo 富山県青年国際交流機構 会長 飯田良智 https://www.facebook.com/toyama.iyeo 石川県青年国際交流機構 会長 薄井壮登志 https://www.facebook.com/ishikawa.iyeo 福井県青年国際交流機構 会長 小林仁志 https://www.facebook.com/fukuiiyeo/長野県青年国際交流機構 会長 福永理和 https://www.facebook.com/nagano.iyeo 発行 日本青年国際交流機構北信越ブロック

日南田美幸(北信越ブロック幹事)

8